

## 東京都

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と  
主原因3物質（令和4年度）

都内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 <sup>6</sup> L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	大田区	1,212,540	銅水溶性塩(錯塩を除く.) 578,000	亜鉛の水溶性化合物 363,000	鉛化合物 157,700
2	新宿区	910,190	銅水溶性塩(錯塩を除く.) 782,000	亜鉛の水溶性化合物 105,600	クロム及び3価クロム化合物 12,880
3	荒川区	720,494	銅水溶性塩(錯塩を除く.) 578,000	亜鉛の水溶性化合物 118,800	マンガン及びその化合物 10,350
4	西多摩郡 奥多摩町	604,808	EPN 600,000	カドミウム及びその化合物 2,200	銅水溶性塩(錯塩を除く.) 2,040
5	江戸川区	567,868	2,2-ジプロモ-2-シアノアセトアミド 432,000	亜鉛の水溶性化合物 79,200	セレン及びその化合物 29,000
6	町田市	536,853	銅水溶性塩(錯塩を除く.) 474,300	亜鉛の水溶性化合物 58,080	ふっ化水素及びその水溶性塩 1,873
7	港区	317,890	亜鉛の水溶性化合物 211,200	クロム及び3価クロム化合物 35,000	水銀及びその化合物 23,400
8	江東区	316,745	銅水溶性塩(錯塩を除く.) 137,700	亜鉛の水溶性化合物 90,750	ほう素化合物 24,395